

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 2月 9日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	計装用圧縮空気系空気圧縮機(B)点検後の運転確認において、油圧が0.09MPaを指示していたにも関わらず自動停止(設定値:0.07MPa)したことが認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	2月6日
2	3号機	電解鉄イオン供給装置において、補機冷却海水系設備の点検後の運転確認中に電解鉄イオン供給装置の流量計が表示されず、「SIGNAL LOSS」が表示されていることが認められたため、当該装置を点検・修理。	GⅢ	2月6日
3	1・2号廃棄物処理設備	協力企業作業員(1名)が管理区域入退域ロッカー室(非管理区域)へ入る際、入口扉の縁に右手をかけ扉を閉めようとしたところ、負圧により急激に扉が閉まり右手中指が挟まれ負傷したため、対策検討。 なお、健康管理室で応急処置を行った後、業務車により「ふたば医療センター附属病院」へ搬送し、治療を受け、医師により「右手中指挫創」と診断された。また、怪我の程度から、管理区域以外での作業に従事する(不休)。 被災箇所である入口扉は、2月8日にドアクローザーの交換を行い、扉が急激に閉まらないようになったことを確認した。	GⅢ	2月8日
4	3・4号廃棄物処理設備	ボイラー棟2階北側シャッターにおいて、資機材搬入のため当該シャッターを開けようとしたが開かなかったこと。及び、シャッター下部にたわみがあることが認められたため、当該シャッターを点検・修理。	GⅢ	2月6日